

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関は外から自由に入れるが、中からは午後の決められた時間帯の利用者様が落ち着いているときに、開錠しているがその他は電子錠で締錠している。	日中の開錠時間を増やす	職場内で身体拘束に関する研修を行い理解を深め、現状以上の開錠時間を増やす。 昼間の中庭へ扉は常に開錠し出たい時に出れるようにする。	12ヶ月
2	35	防災訓練は消防署の立会いが2回、独自の自主訓練は2回のみの実施である。	自主訓練を増加して、日頃から利用者と職員が避難技術を身に付けられるようする。	独自の自主訓練を年4回以上開催し、消防署立会いを含めて年6回以上の防災訓練を行う。	12ヶ月
3	45	入浴するかどうかの希望は本人に聞いているが、毎日ではなく一応入浴日が決まっているので入浴日に声をかけている。	本人が入りたいと思った時に自由に入浴できる。	決められた入浴日ではなくても声をかけ、希望があれば入浴していただく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。